

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 23 日 (2016.9.23)

【公表番号】特表 2015-526518 (P2015-526518A)

【公表日】平成 27 年 9 月 10 日 (2015.9.10)

【年通号数】公開・登録公報 2015-057

【出願番号】特願 2015-529929 (P2015-529929)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/155 (2006.01)

A 6 1 K 47/14 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/155

A 6 1 K 47/14

A 6 1 P 31/04

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 25 日 (2016.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

本発明の範囲及び趣旨から逸脱しない本発明の様々な変更及び改変は、当業者には明らかであろう。

本発明の実施態様の一部を以下の項目 1 - 1 4 に列記する。

[ 1 ]

モノアシルグリセリドに可溶化しているグルコン酸クロルヘキシジンを含む組成物であって、前記モノアシルグリセリドが、H L B 法を用いて決定したとき、1 0 以下の親水性 - 親油性バランスを有する疎水性モノアシルグリセリドである、組成物。

[ 2 ]

C H G 及び疎水性モノアシルグリセリドの合計重量に基づいて、前記疎水性モノアシルグリセリドに溶解しているグルコン酸クロルヘキシジンを少なくとも 5 重量 % 含む、項目 1 に記載の組成物。

[ 3 ]

前記モノアシルグリセリドが、 $10 \text{ (cal / cm}^3 \text{)}^{1/2}$  超の溶解度パラメータを有する、項目 1 又は 2 に記載の組成物。

[ 4 ]

前記モノアシルグリセリドが、1 モル当たり少なくとも 2 5 キロカロリーの、グルコン酸クロルヘキシジンに対する結合エネルギーを有する、項目 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 5 ]

前記モノアシルグリセリドが、2 つの隣接する水素結合基を含む、項目 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 6 ]

前記モノアシルグリセリドのアシル基が、C 8 ~ C 1 8 アシル基である、項目 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 7 ]

前記モノアシルグリセリドが、グリセロールモノカプリレート、グリセロールモノラウレート、グリセロールモノイソステアレート、グリセロールモノオレエート、及びこれらの組み合わせからなる群より選択される、項目 6 に記載の組成物。

[ 8 ]

グルコン酸クロルヘキシジン 1 重量部当たり、1 重量部以下の親水性ビヒクルを含む、項目 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 9 ]

グルコン酸クロルヘキシジン 1 重量部当たり、0.1 重量部以下の親水性ビヒクルを含む、項目 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 1 0 ]

グルコン酸クロルヘキシジン 1 重量部当たり、0.1 重量部以下の水を含む、項目 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 1 1 ]

担体を更に含む、項目 1 ～ 1 0 のいずれか一項に記載の組成物。

[ 1 2 ]

前記担体が、ポリマーを含む、項目 1 1 に記載の組成物。

[ 1 3 ]

前記担体が、有機溶媒を含む、項目 1 1 又は 1 2 に記載の組成物。

[ 1 4 ]

チキソトロップ剤を更に含む、項目 1 ～ 1 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モノアシルグリセリドに可溶化しているグルコン酸クロルヘキシジンを含む組成物であって、前記モノアシルグリセリドが、HLB 法を用いて決定したとき、10 以下の親水性 - 親油性バランスを有する疎水性モノアシルグリセリドである、組成物。